

## ザイリンクス、All Programmable Artix-7 FPGA ファミリーを拡張し 新たに車載向けに AEC-Q100 規格要件をクリアした XA Artix-7 を発表

クラス最高水準の消費電力あたりパフォーマンスを達成し、  
ADAS や車載インフォテインメント、ドライバー インフォメーションなどに対応

ザイリンクス社 (本社 : 米国カリフォルニア州サンノゼ、NASDAQ : XLNX) は 2 月 24 日 (米国時間)、同社の Artix®-7 フィールド プログラマブル ゲート アレイ (FPGA) ファミリーを拡張し、車載用アプリケーションに対応することを発表した。新しい XA Artix-7 ポートフォリオは、AEC-Q100 規格の要件をクリアしマーケットをリードする XA (Xilinx® Automotive) FPGA ファミリーを拡張するもので、高性能ドライバー アシスタンス システム (ADAS) や車載インフォテインメント (IVI)、ドライバー インフォメーション (DI) といったアプリケーションにおいて、クラス最高水準の消費電力あたりパフォーマンスを発揮する。また、これまでのテクノロジーと比べ消費電力が大幅に低減しており、パッケージングのフットプリントも小さいため、スペースが限られる車載電子制御ユニットのデザインに最適である。

ザイリンクスの車載セグメント担当ディレクターであるニック ディフィオーレ (Nick DiFiore) は、「ザイリンクスの XA Artix-7 デバイスは自動車マーケットの厳しい品質基準と信頼性基準を満たしているだけでなく、消費電力とシステム インテグレーションの面でも優れたスケーラブルなソリューションを提供するため、システムレベルでアーキテクチャの柔軟性とコストを最適化することができます。XA ファミリーは、先進的ビデオ プロセッシングや複雑な DSP 演算、最新のインターフェイスやネットワーキング規格へのブリッジングを必要とする車載用アプリケーションに適しています」と述べている。

XA Artix-7 ファミリーは、XA7A35T、XA7A50T、XA7A75T、XA7A100T の 4 種のデバイスで構成され、ロジックセル数は 3 万から 10 万 1,000 である。また、285 の I/O を備え、業界をリードする対パッケージ サイズ I/O 比率を達成しており、パッケージは 10mm x 10mm と小型化を実現した。統合された DSP 機能のシグナル プロセッシング パフォーマンスは最高 264 GMAC で、ADAS アプリケーションでのイメージ データ プロセッシングで威力を発揮する。内蔵 Gigabit トランシーバのデータレートは最高 6.25 Gbit/s で、PCI Express Gen 2 のような完全に統合されたコネクティビティ ソリューションの実装が可能である。ダイナミック パーシャル リコンフィギュレーション (DPR) や AES 暗号化に加え、温度センサ/電源電圧センサ内蔵 12 ビット 17 チャンネル 1MSPS アナログ-デジタル コンバータ (ADC) を備えたアナログ ミックスド シグナル (AMS) ブロックといった先進機能を提供するため、ECU の BOM コストを総合的に最適化することができる。

XA Artix-7 FPGA は車載向け [XA Zynq™-7000 All Programmable SoC ファミリー](#)を補完する製品である。この2つのデバイス ファミリーはいずれも TSMC 社の 28nm HPL (高性能/低消費電力) プロセスで製造されており、前世代ソリューションや競合ソリューションと比べて合計消費電力を最高 50% も低減できる。

XA Artix-7 ファミリーはデバイスとパッケージの組み合わせの選択肢が広いため、プロジェクト要件の変更に応じてデザインのアップスケール/ダウンスケールも容易に行うことができる。また、デバイス アーキテクチャの仕様により、XA Zynq-7000 All Programmable SoC との間で IP やデザインのスムーズなマイグレーションが相互に可能となっている。

### 供給体制

AEC-Q100 規格に完全準拠した Artix-7 XA7A100T FPGA はすでに量産を開始している。XA7A35T、XA7A50T、XA7A75T が利用可能となるのは 2014 年第 4 四半期の予定であるが、ザイリンクスがすでに提供しているデザイン ツールや同等の商用グレード デバイスを利用すれば、今すぐデザインを開始することが可能である。詳しくは、[japan.xilinx.com/products/silicon-devices/fpga/xa-artix-7/index.htm](http://japan.xilinx.com/products/silicon-devices/fpga/xa-artix-7/index.htm) を参照されたい。

### ザイリンクスについて

ザイリンクスは、All Programmable FPGA および SoC、3D IC の世界的なリーディング プロバイダーである。業界をリードするこれらデバイスを次世代設計環境および IP とともに提供することで、プログラマブル ロジックからプログラマブル システム インテグレーションまで、幅広いユーザー ニーズに応える。詳しい情報は、ウェブサイト [japan.xilinx.com](http://japan.xilinx.com) で公開している。

※ ザイリンクスの名称およびロゴ、Artix、ISE、Kintex、Spartan、Virtex、Vivado、Zynq、その他本プレスリリースに記載のブランド名は米国およびその他の各国のザイリンクスの登録商標または商標です。PCI、PCIe および PCI Express は PCI-SIG の登録商標でライセンスのもとに使用しています。その他すべての名称は、それぞれの所有者に帰属します。

このプレスリリースに関するお問い合わせは下記へ

ザイリンクス株式会社 マーケティング部 神保 TEL: 03-6744-7740/FAX: 03-5436-0532

株式会社井之上パブリックリレーションズ ザイリンクス広報担当 鈴木/関 TEL: 03-5269-2301/FAX: 03-5269-2305

下記のザイリンクス株式会社ウェブサイトもご参照ください。

- トップページ : <http://japan.xilinx.com/index.htm>
- プレスリリース (日本語) : [http://japan.xilinx.com/japan/j\\_prs\\_rls/](http://japan.xilinx.com/japan/j_prs_rls/)
- このリリースの全文は次の URL を参照のこと :  
[http://japan.xilinx.com/japan/j\\_prs\\_rls/2014/fpga/artix-7-fpga-new-automotive-family.htm](http://japan.xilinx.com/japan/j_prs_rls/2014/fpga/artix-7-fpga-new-automotive-family.htm)